

# 全国道路網整備事業



調達機器の利用状況

## 借款概要

承諾額/実行額	7,971百万円/4,550百万円
借款契約調印	1985年8月
借款契約条件	金利4%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1992年6月

## 事業概要

同国の道路網の整備・建設を行うために、建設機械等を調達し、道路網の有効利用及び農業生産地域と消費地域間の流通システムの向上を図るもの。

## 評価結果

1990年から1992年にかけてアプレイザル時に計画した年間3,050kmを大きく上回る約9,000kmにあたる道路のメンテナンスが実施されており、本事業で調達された建設機械が同国の道路メンテナンスの拡大に大きく貢献していることがわかる。また、1985年の道路の延長が約8,000kmであったのが、1992年には約14,000kmとなっており、調達された建設機器の活用によるものも相当あったものと考えられる。

1988～1992年にかけて同国の農業セクターのGDPは年平均5%の成長をしており、農産品輸出も急速に延びていた。その時期に全国の道路網の整備および農村のアクセス道路建設を実施したことは、本事業が農産物の物流促進に寄与したことが考えられる。

1993年以降、通信・公共事業・運輸省保全局が実施していた定期・日常道路メンテナンスは現在、公共事業・運輸・住宅省傘下に設立されたFondo Vial（道路基金）を通じ民間委託されており、民間主体の道路維持管理を自立的に実施する体制を固めつつある。